

# 令和3年度 ひと・まち交流館京都の共用部分の管理に関する 事業報告

## 1 概説

ひと・まち交流館京都は、本年度で18年目を迎えた中、市民の方々が行う福祉やボランティアをはじめとした公益的活動を支えるため、会議や研修、情報交流等に活用できる大小の会議室を有し、多くの方々に利用されてきました。

本会では、京都市から本施設共用部分の管理運営を受託し、会議室の貸出業務や設備の保守管理、地域住民との連携など、本会の強みを活かし、京都市が求めている取組・運営を適切に行えるような体制づくりを行っています。

一方、会議室の市民利用は、市民目線に立った弾力的な利用サービスに努めてきましたが、令和2年から始まった新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度も、利用者が減少傾向にあります。

また、地球環境の変化に伴い、近年大規模な災害が多発しており、本会としても、これまで実施してきた環境負荷軽減の取組を一層促進するとともに、本施設が地域の避難所として、その役割をしっかりと果たせるように取り組んでいます。

## 2 成果と課題

### (1) 市民の利用増を図るための取組の推進

市民による福祉やボランティア、まちづくり等の活動が発展する上においても、より多くの方が利用されることが望ましいことから、丁寧な市民対応を心掛け、「会議室利用の手引き」の更新や業務マニュアル等の充実に積極的に取り組んできました。

しかし、令和3年度には、新型コロナウイルス感染者数が爆発的に増加した状況もあり、利用者が会議室利用を見送られたりし、前年度に比べ、来館者数が15%近く減少しており、又、令和4年6月1日以降の会議室利用については、基本、有料化となることから、更なる会議室の利用率、来館者数の減少が想定されます。

そうした中においても、新型コロナウイルスへの感染防止対策を徹底し、丁寧な市民対応を心掛け、市民が利用しやすい施設となるように努めていきます。

### (2) 災害対策の促進

近年では、これまでに経験がないような規模の災害となっており、更なる災害対策が求められている中、当館は、菊浜学区の避難所に指定されていることから、地元が作成された避難所運営マニュアルの作成に深く関わるとともに、館内の排水対策工事を実施してきました。

令和4年度は、更に排水対策を強化するため、京都市が菊浜グラウンド内に災害用マンホールトイレが設置されることに伴い、排水改良工事を併せて実施するとともに、避難所運営マニュアルが、より実践的なものとなるよう取り組んでいきます。

### (3) 社協らしさを発揮した環境負荷軽減の取組の推進

本会では、平成19年度に、京都市における環境負荷の管理・低減規格であるKESステップ1を認証取得して以来、平成24年度にはステップ2を認証取得し、これまで、積極的に環境に配慮した取組を行ってきました。これにより、職員の環境に対する意識は高まっており、館内団体の協力も得ながら、館全体で節電や啓発活動に取り組んできました。

さらに、令和3年度からは、本会としての特色を生かした環境負荷低減の取組へと発展させてきており、今後も、環境負荷低減に取り組んでいきます。

### 3 事業内容

#### (1) 会議室等の貸出・管理

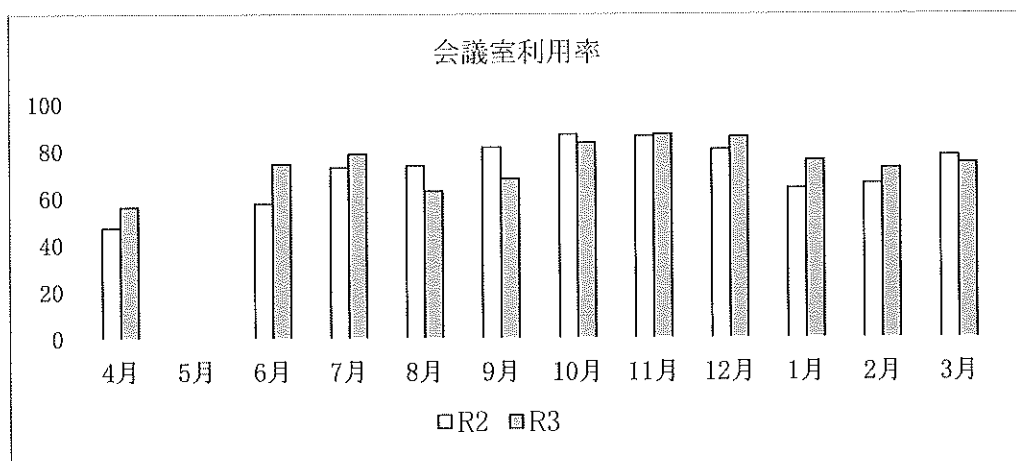
ア 会議室貸出予約抽選会の実施(12回)

イ 4センター設置条例に基づく会議室貸出及び相談の実施

ウ 利用実績

月	来館者数			会議 8364 室利用率(大会議室除く)		
	R3	R2	増△減	R3	R2	増△減
4月	11,516	8,364	3,152	56.2	47.3	8.9
5月	3,610	7,816	△ 4,206	0.0	0.0	0.0
6月	11,779	15,607	△ 3,828	74.5	57.6	16.9
7月	15,760	19,129	△ 3,369	78.9	72.9	6.0
8月	11,984	13,656	△ 1,672	63.0	73.8	△ 10.8
9月	9,227	14,272	△ 5,045	68.1	81.6	△ 13.5
10月	14,792	17,271	△ 2,479	83.5	87.1	△ 3.6
11月	15,442	15,687	△ 245	87.2	86.4	0.8
12月	12,669	14,077	△ 1,408	86.2	80.6	5.6
1月	10,168	11,526	△ 1,358	76.0	64.0	12.0
2月	10,165	11,183	△ 1,018	72.7	66.1	6.6
3月	13,553	16,149	△ 2,596	74.9	78.1	△ 3.2
合計・平均	140,665	164,737	△24,072	68.4	66.3	2.1

■ひと・まち交流館京都会議室利用率(単位: %)



#### (2) 安心・安全・快適な利用の促進

ア 施設設備の日常的・定期的点検及び修繕の実施

イ 市民目線に立った会議室利用時間の推進

ウ 業務委託業者との定期ミーティング(24回)及び研修(12回)の実施

エ 案内モニターの更新(12回)

オ 関係機関との連携

#### (3) 環境負荷軽減の取組の推進

ア KESステップ2における持続可能な取組の実施

- イ 環境委員会(12回)及び環境マネジメント担当者会議の開催(12回)
- ウ 交流館内各センター・団体と連携した環境負荷軽減の取組の実施(24回)
- エ 交流館内各センター・団体による周辺の一斉清掃の実施(12回)
- オ 事務用紙の両面使用等による使用量の削減(100%達成)
- カ KESステップ2確認審査の受審

(4) 防災・防火活動の推進

- ア 交流館全体での火災対策訓練の実施(2回)

(5) 館内各センター・団体との連携・促進

- ア 共同管理委員会の開催(12回)
- イ 交流館内各センター・団体との連絡調整

(6) 地域との連携促進(菊浜学区)

- ア 区民会館障害者用トイレの扉交換
- イ 避難所設置時の協議
- ウ 菊浜グラウンド防災用トイレ設置に向けた協議

法人名	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
法人名	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会
会計区分名	ひと・まち交流館京都管理事業

### 資金収支計算書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位:円) 1頁

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	受託金収入	158,925,000	158,925,000		
	市受託金収入	158,925,000	158,925,000		
	事業活動収入計(1)	158,925,000	158,925,000		
	支出				
	人件費支出	32,822,000	31,314,893	1,507,107	
	職員給料支出	23,822,000	22,666,893	1,155,107	
	職員賞与支出	4,500,000	4,301,208	198,792	
	法定福利費支出	4,500,000	4,346,792	153,208	
	事業費支出	129,729,000	125,867,413	3,861,587	
	諸謝金支出	30,000		30,000	
	消耗器具備品費支出	1,633,000	1,632,377	623	
	光熱水費支出	11,100,000	11,025,359	74,641	
	修繕費支出	20,770,000	20,702,044	67,956	
	通信運搬費支出	2,143,000	2,142,893	107	
	業務委託費支出	85,829,000	85,788,340	40,660	
	保険料支出	100,000	70,550	29,450	
	租税公課支出	8,074,000	4,505,850	3,568,150	
	雑支出	50,000		50,000	
	事務費支出	14,831,000	12,951,217	1,879,783	
	福利厚生費支出	130,000	97,244	32,756	
	旅費交通費支出	50,000		50,000	
	研修研究費支出	120,000	116,900	3,100	
	事務消耗品費支出	749,000	686,738	62,262	
	印刷製本費支出	350,000	323,180	26,820	
通信運搬費支出	14,000	13,476	524		
業務委託費支出	6,397,000	6,328,137	68,863		
手数料支出	2,000	1,045	955		
賃借料支出	1,401,000	1,400,017	983		
租税公課支出	5,608,000	3,984,480	1,623,520		
雑支出	10,000		10,000		
事業活動支出計(2)	177,382,000	170,133,523	7,248,477		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△18,457,000	△11,208,523	△7,248,477		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)				
	支出				
施設整備等支出計(5)					
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)					
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	18,907,000	18,907,000		
	修繕積立資産取崩収入	18,907,000	18,907,000		
	その他の活動収入計(7)	18,907,000	18,907,000		
	支出				
	積立資産支出		7,200,000	△7,200,000	
	修繕積立資産支出		7,200,000	△7,200,000	
拠点区分間繰入金支出	450,000	432,240	17,760		
拠点区分間繰入金支出	450,000	432,240	17,760		
その他の活動支出計(8)	450,000	7,632,240	△7,182,240		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,457,000	11,274,760	7,182,240		
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		66,237	△66,237		
前期末支払資金残高(12)	11,296,000	11,296,399	△399		
当期末支払資金残高(11)+(12)	11,296,000	11,362,636	△66,636		